

令和5年度「地域と学校の連携・協働体制構築事業」実績報告

●R5年度に本事業で重点的に取り組む課題に応じた目標等の設定

実施自治体名	課題の類型1	課題の類型2	課題の詳細	左記課題の解決のために本事業で取り組むこと	本事業で達成する目標(アウトカム)	目標の達成度を測る指標	現状の数値	単位	本年度の目標値	本年度の実績値	アウトカムの達成度に関する評価・分析(事業における成果、課題、改善点等)	目標等の公表先	
016489_陸別町	①学校運営上の課題	教職員の時間外勤務の是正	小中学校ともに小規模校であるため、教員数が少なく、水泳指導や毛筆指導など、専門的な指導が必要な場合に外部講師への依頼が可能であれば、教員の負担軽減に繋がる。	小学校での水泳授業、毛筆授業において専門的な指導が可能な外部講師への依頼を行う。中学校においては、キャリア教育や食育において外部講師への依頼を行う。	専門的な知識・技術・経験を必要とする授業を外部講師に依頼することで、教員の業務負担の軽減を行う。	学校から外部講師の依頼のあった授業数に対する外部講師派遣の対応割合	90	%	100	100	3	学校の授業時数の兼ね合いなどで、授業での外部講師の依頼は例年並みだったが、依頼を受けたものに関してはおおむね達成できた。来年度も同様に進めていきたい。	陸別町ホームページ
016489_陸別町	②学校と地域の課題	青少年の健全育成	小中学校の児童・生徒を対象とした体験活動の充実	土曜日を中心とした自然講座(水中生物講座・ラフティング・釣り体験)の実施、及び放課後を中心とする講座(ヒップホップダンス教室)の実施	学校の授業にはない体験活動の実施により、青少年の健全育成に資する。	各講座の参加者数の総数	22	名	50	30	2	コロナ5類移行により、令和元年度並みの講座数を実施することができたが、参加者があまり振るわなかったこと担当が不慣れなせいか運営のスムーズさに欠けるなど、来年度に課題を残した。	陸別町ホームページ